

# MediaNet

No.26 | 2019

慶應義塾大学メディアセンター  
Keio University Media Center

## 特集

### 図書館員による利用者サポートの これまでとこれから

研究支援に向けて -図書館の係わりと近未来-

人文・社会科学系図書館の取り組みと課題について：  
三田メディアセンターを中心に

利用者に寄り添うサービス実現に向けての取り組みと課題：  
信濃町メディアセンターと看護医療学図書室

スタッフ座談会：  
利用者サポートのこれから



表紙の写真：慶應義塾図書館旧館

この壮麗な建物については、今さら詳しい説明は不要かもしれない。慶應義塾大学三田キャンパス内にある図書館旧館は1912年に竣工し、1969年には国の重要文化財に指定され、長きにわたり慶應義塾のシンボリック的存在となっている。そんな図書館も築100年を超え、2017年2月より免震化および保存修理のための改修工事が行われた。この工事は、建物の下を8 mまで掘り進んで免震層を構築し、54基の免震装置を設置するという大掛かりなものであった。

2019年6月ようやく全ての工事と建物の洗浄が完了した。工事用の足場や囲いが取り除かれた今は、足を止める人、写真を撮る人、スケッチをする人が多く見られる。この図書館は工事前と変わらず、多くの人を魅了しているようである。

(三田メディアセンター 川崎 直子)